

核融合科学研究所共同研究・研究会「LHDにおけるトリチウム安全研究の展望」

代表 百島則幸

世話人 宇田達彦

プラズマ核融合学会専門委員会：「核融合炉の運転制御の基礎となるトリチウム研究・技術開発」

主査 林 巧

共催：

科研費特定領域研究：「核融合炉実現を目指したトリチウム研究の新展開」 代表 田辺哲朗

プログラム(案)

日時：平成21年9月1日(火) 9:00-16:20

場所：核融合科学研究所 研究1期棟 4階大会議室

予定プログラム(敬称略)

(9:00-9:10)

1. 挨拶 百島 則幸(九州大学)

(9:10-9:30)

2. 核融合科学研究所 LHD 計画について  
LHD 重水素実験時のトリチウム除去設備の進捗状況 朝倉 大和(核融合科学研)

(9:30-10:30)

3. トリチウムの生物と医学系研究の最近の成果に関する発表

1) トリチウム被ばくマ-カ-分子の同定と解析

志村 勉(東北大学)

2) トリチウム等の放射線に対する高感度な生物モニタ-の開発 神谷 研二(広島大学)

---休憩(5分)---

(10:35-12:05)

4. トリチウムの環境動態の最近の研究成果に関する発表

1) 地球化学分野における環境トリチウムの年代測定への利用(仮題) 嶋田 純(熊本大学)

2) 核融合施設から放出されたトリチウムの長期広域影響評価 小西 哲之(京都大学)

3) 東海再処理施設から海洋放出されたトリチウムの海水中濃度及び拡散状況

中野 政尚(JAEA 核サ研)

---昼食休憩(12:05-13:05)---

(13:05-14:05)

5. 核融合関連施設の運転制御に係るトリチウムシステムに関する発表

1) ITER トリチウムプラント設備の各極調達準備にかかる最新の状況 林 巧(JAEA 核融合部門)

2) IFMIF トリチウムと不純物除去装置設計にかかる最新の状況 深田 智(九州大学)

---休憩(5分)---

(14:10-15:40)

6. トリチウム計測・計量技術に関する発表

1) トリチウム計測・計量技術の現状と今後の課題 松山 政夫(富山大学)

2) 金属中の水素挙動解明を目指したトリチウム分布計測技術の開発 大塚 哲平(九州大学)

3) タングステン中における水素同位体滞留挙動に及ぼす同時照射効果 大矢 恭久(静岡大学)

4) プロセストリチウム計測技術開発の最新の成果 河村 繕範(JAEA 核融合部門)

---休憩(5分)---

(15:45-16:15)

7. その他報告事項

1) BA 六ヶ所施設の現状と研究公募について 山西 敏彦(JAEA 核融合部門)

2) トリチウム国際会議 2010 へ向けた取り組み 宇田 達彦(核融合科学研)

3) 科研費特定領域に関する情報交換(仮題) 田辺 哲郎(九州大学)

4) その他

8. まとめなど(日本版トリチウムハンドブックの整理に向けて) 林 巧(JAEA 核融合部門)

----- 回答用紙 -----

所属・職位 \_\_\_\_\_

名 前 \_\_\_\_\_

研究会に出席                    する                    しない

旅費の支給希望                あり                なし

旅費の支給希望ありの場合

日程      平成 21 年      月      日 ~      月      日

研究所宿舎ヘリコンクラブ宿泊希望ありの場合

宿泊日    平成 21 年      月      日 ~      月      日 (      泊 )

会議内容に関する問い合わせは下記へお願いします。

百島則幸 <[momorad@mbox.nc.kyushu-u.ac.jp](mailto:momorad@mbox.nc.kyushu-u.ac.jp)>

林 巧 <[hayashi.takumi@jaea.go.jp](mailto:hayashi.takumi@jaea.go.jp)>

出欠の回答は下記へお願いします。

宇田達彦    [uda.tatsuhiko@nifs.ac.jp](mailto:uda.tatsuhiko@nifs.ac.jp)

cc 妙中美智代    [taenaka.michiyo@nifs.ac.jp](mailto:taenaka.michiyo@nifs.ac.jp)

以上